

平成 27 年度第 2 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 27 年 8 月 31 日（金） 17:30～19:30

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（10 名、敬称略）：秋山いわき、蜂屋弘之、尾本きよか、桑田知之、立花克郎、名取道也、梅村晋一郎、工藤信樹、野村英之、内藤みわ

1. 前回議事録確認（資料 1A, B）

- ・ 前回議事録を確認した。

2. 2015 年度第 88 回学術集会アンケートの集計について

- ・ アンケートの結果を学会誌やホームページに掲載する方向で検討する。

3. 2016 年度第 89 回学術集会における委員会主催シンポジウムについて

- ・ AFSUMB とのジョイントセッションと JSUM 単独セッションを実施する。
- ・ JSUM 単独セッションでは、音響放射力の生体への影響検討小委員会の報告 2 件と検査環境検討小委員会の報告 2 件を実施する。

4. 超音波生体作用に関する論文のガイドラインについて

- ・ 学会和文誌へ掲載の要望を編集委員会へ提案

5. 経膈プローブの消毒法に関する小委員会報告

- ・ 今年度予定されている 100 症例について終了した。

6. IEC TC87 会議報告

- ・ 配布資料に基づき報告があった。
- ・ 2016 年 11 月 7 日～11 日は東京 JEITA で TC87 全体会議を開催予定

7. ”The safe use of ultrasound in medical diagnosis”の翻訳について

- ・ 題目を「診断用超音波の安全な使用」とする。

8. その他

- ・ 次回委員会は、12 月 4 日（金）17 時 30 分からを予定。

以上